

秋田市建都400年記念事業の基本方針（案）について

1. 基本理念

初代秋田藩主佐竹義宣が現在の千秋公園に築いた久保田城に入城し、今日のまちづくりの礎を築きあげた1604年（慶長9年）から数えて400年となる平成16年に、「秋田市建都400年記念事業」を実施します。各種の記念事業を実施するにあたり、その基本理念を「歴史を想い、今日を祝い、未来へ遺す」とし、歴史を振り返り、今日のまちに活力を創出するとともに、秋田市発展の新たな出発を期することとしたものです。

2. 基本方針

基本理念である「歴史を想い、今日を祝い、未来へ遺す」を踏まえ、市民や行政、各団体等の果たすべき役割を明確にし、それぞれ主体となって実施する事業・イベントとリンクすることにより、相乗効果をはかりながら効果的に計画を推進することとします。

過去・現在・未来の各視点から、種々の事業展開を図っていくこととし、その事業実施にあたっては、すべての市民の積極的な参加を前提とします。

また、民間団体の主催による取り組みや市民の自発的な取り組みに対しては、実行委員会として協働・支援を行っていくこととします。

3. 基本方針を具体化するための方策

歴史を想い

建都400年の歴史と先人の弛まぬ努力を回顧し、学び、そして誇りとするための各種企画を推進・支援します。

全国的または世界的にも誇ることの出来る伝統や文化が数多くあることから、これらを誇るべき市民共通の財産と捉え、種々の機会を通じて、正しい歴史的な認識のもと、的確な将来展望を見据えながら、歴史を再認識するとともに、郷土愛を育みます。

- (1)歴史的に貴重な文献資料や文化的遺産を良好な状態で保存・管理する手法について検討します。
- (2)郷土の歴史を正しく伝えるとともに、自らが生活する郷土愛を育むため、子供から大人まで各世代に対応した取り組みを図ります。
- (3)現在の街並みに歴史を感じることでできる風景の創出について検討します。
- (4)秋田市文化団体連盟や自主的サークル等と協力しながら、400年の芸術・文化の集大成とした華やかなにぎわいを創出します。
- (5)全県域において、各地域に根ざしてきた伝統と祭りや豊かな観光資源を効果的に活用し、人が集まる秋田を目指します。

（想定される事業例）

- ・ 歴史パネル展
- ・ 創作歴史演劇
- ・ 創作歴史オペラ
- ・ 歴史シンポジウム
- ・ 市史編さんに加えて新たな歴史刊行物

今日を祝い

建都400年を経て築き上げた今日の秋田を、市民の大切な財産として認識するとともに、これをとともに喜び、祝うための各種企画を推進・支援します。

活力あるまちの実現に向け、魅力ある人が集まる秋田市を目指し、県内外はもとより全国に向けた情報発信を行い、斬新な視野も取り入れた事業展開を図ります。

- (1) 今日までの秋田市の成り立ちを踏まえながら、新たなまちづくりビジョンを築きます。
- (2) 各世代に対応した魅力あるイベント等を通じ、まちに活力を創出します。
- (3) 現在の秋田市で育まれる文化を顕彰するとともに、より市民が触れることのできる機会を創出します。
- (4) 「一年中、秋田市建都400年を祝う」ための県内各地のイベントカレンダーを作成します。

(想定される事業の例)

- ・ 記念スポーツ大会
- ・ 記念コンサート・音楽祭
- ・ シンポジウム・パネルディスカッション
- ・ 友好姉妹都市との合同式典

未来へ遺す

建都400年の歴史を踏まえつつ、未来へ向けて100年のまちづくりの礎となる取り組みを、市民とともに考え、実行していくための各種企画を推進・支援します。

- (1) 次世代を担う子供達が夢を持ち、将来の秋田市の発展を展望できるような取り組みを促進します。
- (2) 現在に至るまで育んできた誇るべき本市の財産を未来に遺すための取り組みを促進します。

(想定される事業の例)

- ・ まちづくり宣言
- ・ 青少年育成事業
- ・ 市民の都市施設・公共物造成